



2013年
2月22日(金)

13:00-17:40

品川インターシティ A 棟27階
京都大学 東京オフィス

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/tokyo-office/about/access.htm>

テラヘルツ波が開く メゾ空間の計測分析技術

■メゾ空間(1nmから 1 μ m 程度の大きさ)は、未知の物性情報に満ちた世界です ■このフロンティア領域の研究開発を支える計測分析技術がテラヘルツ波です ■本セミナーでは、計測分析技術ならびに国際標準化の重要性を意識すると共に、最先端のテラヘルツ波研究や応用展開・機器開発の代表的リーダーの方々から、その現状と将来展望をご紹介頂きます ■また、大気圧電子顕微鏡による液中試料観察にも触れます ■さらに、産学公関係者の皆様と、さまざまな角度からテラヘルツ波の事業化等にかかわる総合討論・情報交換を行います。

お申し込みURL http://www.kyoto-smi.org/innovation_support/iap_seminar

主催：特定非営利活動法人 京都 S M I ・ お問い合わせEメール info@kyoto-smi.org

共催：京都大学 物質-細胞統合システム拠点 (W P I-iC eM S)

「テラヘルツ波が開くメゾ空間の計測分析技術」

- 12:30 開場・受付開始
- 13:00-13:10 主催者挨拶
小山 浩
京都SMI 理事長
- 13:10-13:40 特別講演： フロンティアものづくりを支える計測分析技術とその国際標準化
一村 信吾
産業技術総合研究所 副理事長
- 13:40-14:10 テラヘルツ波研究の現状と応用への展望
田中 耕一郎
京都大学 物質—細胞統合システム拠点(WPI-iCeMS) 教授
- 14:10-14:40 テラヘルツ波の高効率発生と応用可能性
川瀬 晃道
名古屋大学、理化学研究所
竹家 啓
名古屋大学
林 伸一
理化学研究所
- 14:40-15:00 休憩
- 15:00-15:30 レーザー走査型テラヘルツイメージングシステムの開発と応用
斗内 政吉
大阪大学 レーザーエネルギー研究センター 教授
- 15:30-16:00 テラヘルツ放射顕微鏡を用いた太陽電池評価システムの開発
中西 英俊
大日本スクリーン製造株式会社 技術開発グループ 画像処理技術部長
- 16:00-16:30 大気圧SEMIによる液中試料の観察
須賀 三雄
日本電子株式会社 経営戦略室
- 16:30-17:30 総合討論
- 17:30-17:40 閉会挨拶
塚本 克博
京都SMI 副理事長(三菱電機株式会社 顧問)
- 17:45-19:15 懇親会

■参加費：無料 / 懇親会 3,000円

お申し込みURL http://www.kyoto-smi.org/innovation_support/iap_seminar

主催：特定非営利活動法人 京都SMI ・ お問い合わせEメール info@kyoto-smi.org

共催：京都大学 物質—細胞統合システム拠点(WPI-iCeMS)



特定非営利活動法人 京都SMI (Smart Materials & Innovation) は、京都大学 物質—細胞統合システム拠点(WPI-iCeMS)の有志が中心となり設立した、大学サテライト型産学連携支援機関です●京都SMIは、WPI-iCeMSを中心とした京都大学の研究者による、物質および幹細胞科学分野の世界トップレベルの研究開発成果を速やかに産業界・社会に還元し、環境・エネルギー分野および医薬・医療分野における新産業創造に貢献することを目指し、平成22年9月に設立されました●京都SMIは、WPI-iCeMS及び産官学連携本部並びにその他の志を同じくする研究機関と密に連携しながら、大学発の研究開発成果をより能動的に発信し、大学と産業界のイコール・パートナーシップの実現、基礎研究(大学)と応用研究(企業)のギャップの解消に努めます●同法人の運営にあたっては、産学公連携のエキスパートを産業界・学術界からひろく募り、公益性を重視し、公正明大な経営管理を遵守します。